

家族と仕事の幸せのかたち No.1

今回から、生き生きとお仕事をされているひとり親の方をインタビュー形式でご紹介していきます。仕事や家庭（子育て）を大切に、自分も輝くために日々奮闘されている方の感じていることや大切にされていることをお届けできればと思います。

第1回は文京区にお住まいのYさんです。

◆ 正社員になろうと、はあと飯田橋に

— Yさんのはあと飯田橋への最初のご来所は2016年の2月でした。きっかけはなんでしたか？

離婚後実家に戻っていたのですが、いろいろ不都合がでてきたので、息子が中学校に上がるタイミングで、実家を出たいと考えました。それにはまずは正社員になりたい。転職活動でわからないことを相談できる場所はないかと検索したら、はあと飯田橋が出てきたんです。正社員を目指すには履歴書の書き方とかパートとは違うだろうと思ったし、同じ立場の人のお話も聞けるかと思って相談させていただきました。

— ご自分で調べてたどり着いてくださったんですね。書類を作って2、3件の応募で転職が決まりました。今のお仕事について教えてください。

国家資格の歯科技工士として働いています。大学病院の仕事を請けている会社の中の入歯をメインに作る部門です。

◆ 歯科技工士の資格を活かして

— 技工士になろうという理由は何でしたか？

高校生の時に父に上顎洞の癌が見つかったんです。手術後は口の半分は入れ歯になる。できれば歯科技工士になって私が父の入れ歯を作ってあげたいと思いました。

— お父様のために技工士になりたいと思ったんですね。入れ歯を使っていただけでしたか？

20代半ばで作ってあげました。2つ作って、2つ目は亡くなるまで使ってもらえたんです。

— 夢がかないましたね。お父様への思いがきっかけで資格を取られたわけですけど、技工士一筋でお仕事をされてこられましたか？

はじめは技工所で働きました。残業が多い過酷な職場でした。結婚後しばらくしてから家庭を大事にするという選択をして技工所を辞め、実家の飲食店を手伝いつつ、近所でパートですね。子どもが大きくなってからは歯科

Yさん

40代、文京区在住、歯科技工士、正社員3年目。息子さんは中学3年生。初回来所は2016年2月。はあと飯田橋では、応募書類作成、求人情報検索、住まいのことや日ごろの悩みの相談。就職後は職場の悩みを相談。



医院の歯科助手や受付の仕事をしました。歯科医院で働いていれば、患者さんが技工士の作ったものをどう思っているのか、どのように使ってくれるのかがわかるといったんです。作る立場とは逆の使う立場のことも知りたかった。技工士としての糧になるかなと思って。

— セーブした働き方だったけれど、そのときのご経験が今役立っているんですね。そして、満を持しての正社員への転職。今もやはりお忙しいですか？

残業してますね。8時、9時まで。早出もしたりね。

◆ 仕事と家庭の両立

— 息子さんは中3とはいえ、ご心配なのは？

受験生なので、塾の帰りが9時半とか10時なんです。塾に預けているようなものです。塾は家からすぐのところなので安心です。学校も家の目の前ですし。

— Yさんは、勤務先まで30分。息子さんの学校と塾は徒歩5分以内と、生活が楽な選択をされてます。実家から出られた時ですが、区役所にご相談に行かれたね。



ひとり親向けの不動産屋を紹介してもらいました。ただ、実際には、普通の不動産屋で探して契約しました。狙っていたエリアが狭かったし、いろいろと条件があり、ご紹介いただいた店では希望にあった物件がなかったんです。それから、引越しのときに、転宅資金を26万円借りました。

6ヶ月の据え置き期間があって、そこから3年以内に返済。月々7,500円返してます。礼金・敷金にあてて、家具もそろえたのでその額が必要でした。手元に少しは残しておきたかったし。あとは、保険会社から学資保険の限度額内で40万円借りました。そっちはもうすぐ完済です。自分のもらえる給料の範囲内でやっているの、大変ではないです。

— どうしても引っ越したかったから、まず正社員を獲得。経済的に安心したところで、（裏面に）

(表面から) 思い切ってお金を借りて独立され、今は着実に返済してらっしゃる。ところでお部屋を借りる時の保証人はどうされました？

義兄に頼めたと思うのですが、迷惑かけられないと思って保証会社を使いました。年額約7,000円。月にするとたいした金額ではないですから、割り切って。保証会社のほうがいろいろ気遣いしなくてもよかったです。

◆今の現場でもっとよい仕事をしたい

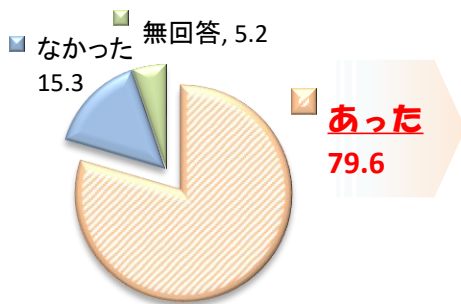
— Yさんの素晴らしいのは、その辺の割り切り方ですね。大変だとわかっていても戻ってきた技工士としての職場、今後の夢ややりたいことはありますか？

今は、人を育てることかな。職人って育てないと育たないじゃないですか。育つ前に辞めていってしまう。同僚とも「下を育てる年齢になってきたね」って話してま

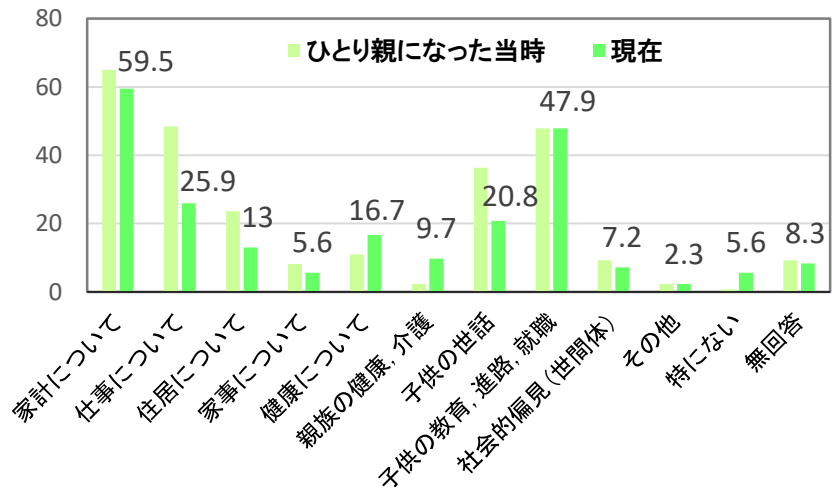
す。私達の持っている技術を伝えていきたい。私は新卒の職場ですばらしい先輩に出会えて、食いついて教えてもらってきたので今がある、と思ってるんです。あとは、今やっている現場でもっと良い仕事をしたい。今のニーズにより良く応えていきたい。それには、学会などの研修会やセミナーに参加して、常に第一線の知識や技術を身につけ続けたいですね。息子に胸を張って「母ちゃんは技工士だよ」って言える働き方をしたいですね。

インタビューを終えて 息子さんの成長に合わせて働き方を変えてこられたYさん。技工士の仕事が好きで誇りを持っていることが伝わってきます。職場や職種は変えても歯科関係という筋が一本通っていらっしやいました。正社員への転職はお子様の成長を待たれての冷静な判断でしたね。益々のご活躍を期待します。

ひとり親になったとき
困ったことがありましたか？



ひとり親家庭は何に困っている？



はあと・はあと飯田橋 では、仕事に関するご相談、人間関係や家族のトラブル、子育てや養育費・教育費、離婚に関する法的な手続き、財産分与など、多岐にわたってご相談をお受けしています。

東京都福祉保健局「東京都福祉保健基礎調査（平成29年度「東京の子供と家庭」）」より作成

はあと・はあと飯田橋 は、ひとり親家庭の総合的な相談窓口です。

● **仕事の相談**

☎ 03-3263-3451

ひとり親家庭それぞれに合わせた就業相談、就業支援、職業紹介を行っています。
通年 9:00~16:30 (年末年始を除く) ※火・木曜日(祝日を除く)は9:00~19:30
面接相談/月~土曜日(予約制) ※日・祝日は電話相談のみ

● **生活相談**

☎ 03-5261-8687

ひとり親ならではの暮らしの悩みや子育ての不安など、まずはお電話ください。
通年 9:00~16:30 (年末年始を除く)

● **養育費相談**

☎ 03-5261-1278

子どもの生活と成長のために必要な養育費の取り決めについて相談いただけます。
電話相談/通年(祝日を含む) 専門相談/電話予約制

● **離婚前後の法律相談**

☎ 03-5261-1278

親権、婚姻費用、慰謝料、財産分与など離婚に伴う法的な相談ができます。
弁護士による面接相談/指定の日時 ※電話予約制 相談は3回まで。

● **面会交流支援**

☎ 03-5261-1278

当日の受け渡しや付き添い等の支援をします。月1回、1年間利用できます。
※電話にてご相談ください。



迷っているあなたと一緒に、これからのことを考えます。

発行 **東京都ひとり親家庭支援センター**

はあと

〒162-0823 新宿区神楽河岸1-1セントラルプラザ5階

TEL : 03-5261-8687

FAX : 03-5261-1343

はあと飯田橋

〒102-0072 千代田区飯田橋3-10-3 東京しごとセンター7階

TEL : 03-3263-3451

FAX : 03-3263-3452

ホームページ : <http://www.haat.or.jp> ※本事業は東京都から委託を受けて(一財)東京都ひとり親家庭福祉協議会が運営しています。